

令和6年9月議会

総務財政委員会報告資料

目次

- | | |
|----------------------------------|-------|
| 1. 中央市民センターの改修基本設計について | … 1頁 |
| 2. 南地域交流センター(仮称)の検討状況について | … 6頁 |
| 3. 早良市民プール改修工事請負契約の締結について | … 9頁 |
| 4. 福岡市立今宿野外活動センターリニューアル事業の概要について | … 15頁 |

市民局

1. 中央市民センターの改修基本設計について

中央市民センターは開館から44年を迎え、大規模改修の時期が到来しており、バリアフリー対策、地球温暖化対策（脱炭素社会実現）など、開館以降に求められることになった社会的ニーズへの対応は十分でない状況にあります。

これらの課題に対応するため、令和5年12月に策定した「中央市民センター改修基本計画」に基づき、基本設計をとりまとめました。

1 改修概要

■ 施設位置等

施設名：中央市民センター、中央図書館

位置：福岡市中央区赤坂二丁目5番8号

用途地域：第2種住居地域

(建ぺい率60% 容積率200%)

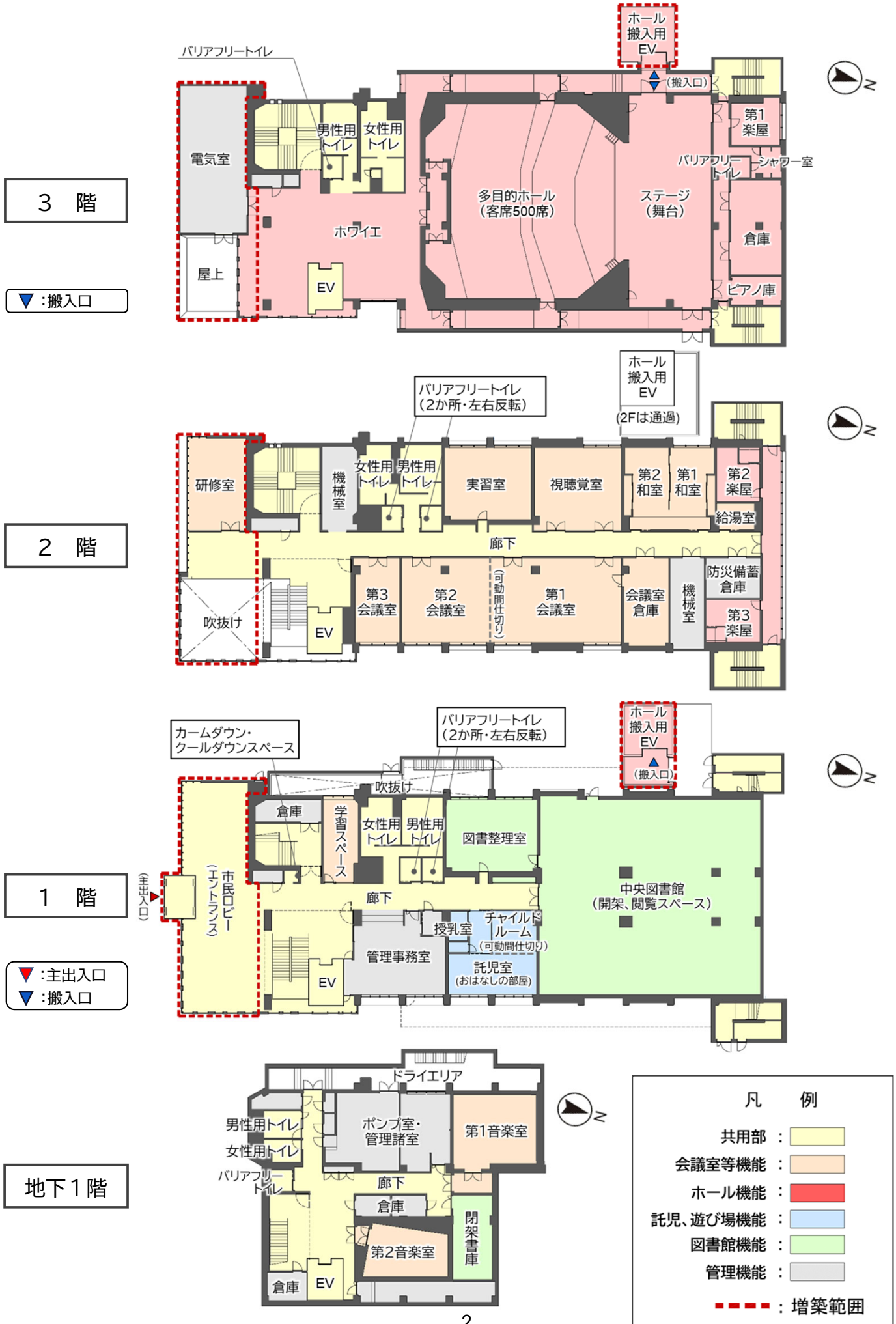
敷地面積：9,989.95㎡（中央体育館を含む）



■ 改修後の施設概要（太文字は、新設又は増設）

- ① 諸室構成：（地下1階）**音楽室、図書館閉架書庫**など
（1階）エントランス、**市民ロビー、学習スペース**、託児室、**チャイルドルーム**、授乳室、管理事務室、中央図書館、**ホール搬入用エレベーター**など
（2階）会議室、視聴覚室、実習室、**研修室**、和室、**楽屋、防災備蓄倉庫**など
（3階）多目的ホール（客席500席）、ステージ、ホワイエ、**楽屋、電気室**など
（4階）調光室、映写室、放送室など
- ② 延床面積： 4,848㎡（既存建物：3,888㎡）
- ③ 階数： 地下1階、地上4階

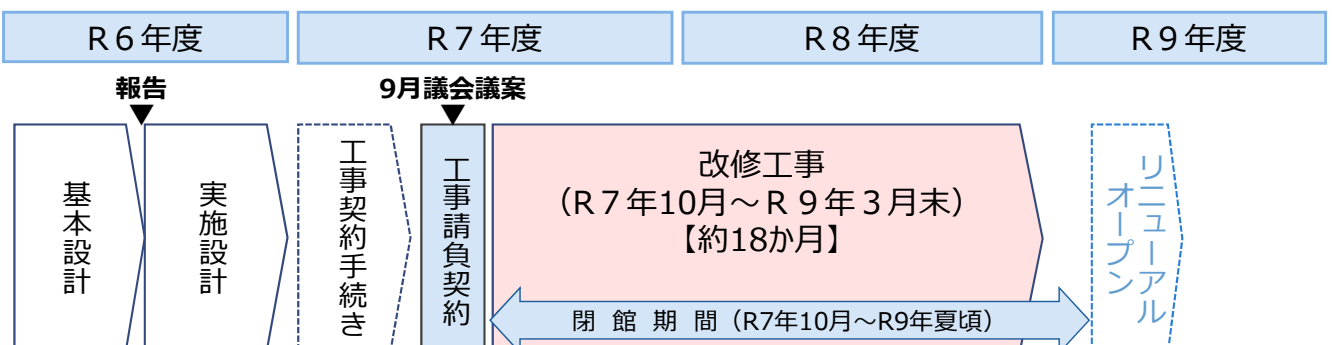
2 改修平面図



3 計画概要

共用部	市民ロビー	既存面積 <u>0㎡</u>	改修後 <u>215㎡</u>
	【主な改善点】 ○市民や来館者が交流し、ロビーコンサートや作品展等ができる市民ロビーを新設		
市民センター	会議室等機能	既存面積 <u>525㎡</u>	改修後 <u>696㎡</u>
	【主な改善点】 ○会議室（第1、第2）は可動間仕切りを活用し、一体的な利用ができるよう整備 ○自習や読書に利用できる学習スペースや、研修・会議に利用できる研修室を新設 ○音楽室を1室から2室に増設し、様々な楽器の練習が可能な空間を整備 ○災害時の避難所として、防災備蓄倉庫や炊き出しができる給湯室を新設		
	ホール機能	既存面積 <u>897㎡</u>	改修後 <u>1,042㎡</u>
	【主な改善点】 ○500席の客席を確保しながら、座席幅を拡幅し整備 ○車いす利用者用の客席を2席から4席に増設し、舞台までのバリアフリー経路を整備 ○楽屋を2室から3室に増設 ○ホール搬入用エレベーターを新設		
	託児、遊び場機能	既存面積 <u>35㎡</u>	改修後 <u>79㎡</u>
【主な改善点】 ○乳幼児連れの親子が遊び、交流できる空間を整備 ○子どもに関連する諸室を集約・拡張 ○託児室等は可動間仕切りを活用し、一体的な利用ができるよう整備			
図書館	図書館機能	既存面積 <u>478㎡</u>	改修後 <u>571㎡</u>
【主な改善点】 ○開架書架等の配置を見直し、閲覧スペース・通路幅を拡張 ○利用頻度の少ない書籍を収蔵する閉架書庫を新設			

4 今後のスケジュール(予定)



5 外観イメージ



※画像はイメージのため、実際とは異なります。今後の実施設計で変更となる場合があります。

6 内観イメージ

エントランス・市民ロビー



多目的ホール

中央図書館



※画像はイメージのため、実際とは異なります。今後の実施設計で変更となる場合があります。